

【ディプロマ・ポリシー】

心理学科は、人のこころと行動を科学的に捉える心理学のさまざまな領域を学び、社会に貢献しようとする意欲ある人を育成することを目的としています。そのために、所定の単位を修めたうえで、次の能力を備えた学生に卒業を認定して学位を授与します。

[知識・技能]

1. 心理学の知識と技能を身につけて応用できる。
2. 人と社会の諸問題に関心をもち、心理学を活かしてアプローチし、その解決に貢献できる。

[自主・自律]

3. 諸問題の解決に向けて、自らが取り組むべき目標を見つけることができる。
4. 目標達成に向けて、心理学の幅広い視点から、柔軟に取り組み続けることができる。

[協働・調和]

5. 自己と他者の特性を理解し、自己を活かしつつ他者と協働できる。

※「前期のみ」「後期のみ」にしか開設しない科目がある。
十分注意し履修計画を立てること。

科目コード	区分	科目名称	履学修年開始	開講期	単位	分類	ナンバリング	履修可能範囲等	備考	カリキュラムマップ					
										DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	DP 5	
2221000351	学部共通科目 人間社会学総論	社会福祉Ⅰ	1	前	2	選択	SOWE111J		福祉社会分野 現代教養分野 初等教育分野 (福祉・現代・初教:同時開設) 少なくとも2分野から各2単位、合計4単位以上選択必修		◎				
2221000385		社会福祉Ⅱ	1	前	2	選択	SOWE111J				◎				
2212010540		社会をみる目	1	後	2	選択	SOCI212J				◎				
2232011320		世界をみる目	1	後	2	選択	INRE121J				◎				
2211010261		教育学概説Ⅰ	1	前	2	選択	EDUC111J				◎				
2242010832		教育学概説Ⅱ	1	後	2	選択	EDUC121J				◎				
2211010580	概論	心理学概論	1	前	2	必修	PSYC111J	◆		◎					
2101000480		発達心理学	1	前	2	必修	PSYC111J	◆ ▲		◎					
2102000090		社会心理学概論	1	後	2	必修	PSYC121J			◎					
2212011322		臨床心理学概論	1	後	2	必修	PSYC121J	◆		◎					
2101000260	方法論	心理学実験	1	前	2	必修	PSYC113J	◆ [4]		◎	○				
2102000220		心理学統計法	1	後	2	必修	PSYC121J	◆ 社会調査士D		◎	○				
2211010640		心理学研究法	2	前	2	必修	PSYC211J	◆		○	◎				
2211010591		データ解析Ⅰ	2	前	2	必修	PSYC211J	社会調査士C		○	◎				
2212010611		データ解析Ⅱ	2	後	2	選択	PSYC221J	社会調査士E		○	◎				
2212011326		心理検査法実習	2	後	2	必修	PSYC224J	[4]		○	○			◎	
2212011328		心理学外書講読	3	後	2	選択	PSYC321J			◎					
2101000310		心理演習	3	前	2	選択	PSYC312J	◆ [4]		○			○	◎	
2101000270		心理実験法実習	3	前・後	2	選択	PSYC314J	前後同一 認定心理士(心理調査)実践領域 [4]	} 2単位以上選択必修	○			◎	○	
2101000090		質問紙調査法実習	3	前・後	2	選択	PSYC314J	前後同一 社会調査士G [4]		○			◎	○	
2212011844		心理調査課題演習	3	後	2	選択	PSYC322J	認定心理士(心理調査)実践領域			○		◎		
2102000350		各論	乳幼児心理学	1	後	2	選択	PSYC121J			◎	○			
2102000080			児童心理学	1	後	2	選択	PSYC121J	他学科履修可		◎	○			
2102000310	青年心理学		1	後	2	選択	PSYC121J			◎	○				
2211010491	感情・人格心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		◎	○				
2101000420	知覚・認知心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		◎	○				
2101000230	心理的アセスメント		2	前	2	選択	PSYC211J	◆ ▲		◎	○				
2211010620	社会・集団・家族心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		◎	○				
2211011255	学習・言語心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		◎	○				
2101000040	家族心理学		2	前	2	選択	PSYC211J			○	◎				
2101000050	教育・学校心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆ ▲		○	◎				
2211010599	司法・犯罪心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		○	◎				
2101000070	産業・組織心理学		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		○	◎				
2101000330	精神疾患とその治療		2	前	2	選択	PSYC211J	◆		◎	○				
2102000280	神経・生理心理学		2	後	2	選択	PSYC221J	◆		◎	○				
2212010580	障害者・障害児心理学		2	後	2	選択	PSYC221J	◆ ▲	} 20単位以上選択必修	◎	○				
2212010600	心理学的支援法		2	後	2	選択	PSYC221J	◆ ▲		◎	○				
2222011010	人体の構造と機能及び疾病		2	後	2	選択	PSYC221J	◆		◎	○				
2102000070	思考心理学		2	後	2	選択	PSYC221J			○	◎				
2102000320	対人関係論		2	前	2	選択	PSYC221J	他学科履修可	2024年度から前期開講	○	◎				
2212010520	広告と消費の心理学		2	後	2	選択	PSYC221J			○	◎				
2212010530	災害の社会心理学		2	後	2	選択	PSYC221J			○	◎				
2212019043	生涯発達支援の心理学		2	後	2	選択	PSYC221J			○	◎				

※「前期のみ」「後期のみ」にしか開設しない科目がある。
十分注意し履修計画を立てること。

科目コード	区分	科目名称	履修年	開講期	単位	分類	ナンバリング	履修可能範囲等	備考	カリキュラムマップ				
										DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
2212019044	各論	文化の社会心理学	2	後	2	選択	PSYC221J		◆ ▲ 認定留学「授業履修プログラム」参加学生のみ対象 認定留学「授業履修プログラム」参加学生のみ対象	○		◎		
2211010520		健康・医療心理学	3	前	2	選択	PSYC311J			○		◎		
2211010500		観光心理学	3	前	2	選択	PSYC311J			○		◎		
2211019041		福祉心理学	3	前	2	選択	PSYC311J			○		◎		
2211010581		社会行動と意思決定	3	前	2	選択	PSYC311J			○		◎		
2102000500		犯罪臨床心理学	3	後	2	選択	PSYC324J			◎		◎		
		海外講義(専門)A1~X	1	前・後	2	選択	OVTR111R	前後同一		◎		○		
		海外講義(専門)B1~X	1	前・後	1	選択	OVTR111R	前後同一		◎		○		
2212010640		演習	心理学入門演習	2	後	2	必修	PSYC222J					○	◎
2101000250	心理学専門演習 I-1		3	前	2	必修	PSYC312J				○	◎	○	
2102000190	心理学専門演習 I-2		3	後	2	必修	PSYC322J				○	◎	○	
2211019044	心理学専門演習 II-1		4	前	2	必修	PSYC412J				○	◎	○	
2212011847	心理学専門演習 II-2		4	後	2	必修	PSYC422J				○	◎	○	
2211B10011	実践科目	アメリカ心理学研修	1	前	1	選択	BOST111E	他学科履修可	ボストンサマーセッション		◎			○
2213010001		心理支援コミュニティ・サービスマニカ	2	前～後	2	選択	OSLE232J		[通年科目]		○			◎
2213010003		心理学総合演習A	1	前～後	1	選択	PBLE132J		2026年度開講 [通年科目・集中]		○			◎
2213010004		心理学総合演習B	1	前～後	1	選択	PBLE132J		2023年度開講 [通年科目・集中] 2023年度・2027年度開講		○			◎
2213010006		心理学総合演習C	1	前～後	1	選択	PBLE132J		2024年度開講 [通年科目・集中]		○			◎
2213010008		心理学総合演習D	1	前～後	1	選択	PBLE132J		2025年度開講 [通年科目・集中]		○			◎
2103S00010		卒業論文	4	前～後	8	必修	GRRE435J				○	○	◎	○
2212011845	公認心理師科目	公認心理師の職責	3	後	2	選択	PSYC321J		◆		○			
2212011846		関係行政論	3	後	2	選択	PSYC321J		◆		○			
2213010007		心理実習	4	前～後	2	選択	PSYC434J		◆ [通年科目] 履修条件あり<注2>参照		◎			
2131011011	心理学関連科目	法学概論(国際法を含む)	1	前	2	選択	LAWS111J		(歴史:同時開設) 一般教養「法学入門A/B」と重複履修不可		○			
2211010080		現代政治論	1	前	2	選択	POLI211J		(現代:同時開設) 偶数年度開講		○			
2231019035		国際関係論	2	前	2	選択	INRE311J	他学科履修可	(現代:同時開設)		○			
2232011843		市民社会の法(法を考える)	1	後	2	選択	LAWS121J	他学科履修可	(現代:同時開設)		○			
2231011253		現代社会と社会学	1	前	2	選択	SOCI211J		(現代:同時開設)		○			
2131001770		文化人類学概論A	1	前	2	選択	ANTR111J	他学科履修可	(歴史:同時開設)		○			
2132001730		文化人類学概論B	1	後	2	選択	ANTR121J	他学科履修可	(歴史:同時開設)		○			
2232000420		現代社会論	2	後	2	選択	SOCI321J		(現代:同時開設)		○			
2232000390		マスメディアと現代社会	1	後	2	選択	MEDA121J	他学科履修可	(現代:同時開設)		○			
2231019040		多文化共創論	2	前	2	選択	INRE311J	他学科履修可	(現代:同時開設)		○			
2231000220		ことばと社会	2	前	2	選択	LING211J		(現代:同時開設)		○			
2011010741		哲学	1	前	2	選択	PHIL111J	他学科履修可	(現代:同時開設)		○			
2131001980		倫理学概論A	1	前	2	選択	PHIL111J		(歴史・現代:同時開設)		○			
2132001910		倫理学概論B	1	後	2	選択	PHIL121J		(歴史・現代:同時開設)		○			
2041000270		公民科教育法1	3	前	2	選択	TTJH311J		教職・現代:同時開設 教職資格をめざす者のみ履修を認める		○			
2042000230		公民科教育法2	3	後	2	選択	TTJH321J		教職・現代:同時開設 教職資格をめざす者のみ履修を認める		○			
2211010540		社会調査士科目	社会科学と社会調査	2	前	2	選択	SOCR211J		社会調査士A		○		
2211010560	社会調査の理論と方法		2	前	2	選択	SOCR211J		社会調査士B		○			
2212010460	フィールドワークと質的分析		2	後	2	選択	SOCR321J		社会調査士F (現代・福祉:同時開設)		○			

学修レーダーチャートにおけるDP計算割合(%)	DP1	DP2	DP3	DP4	DP5
◎	100	100	100	100	100
○	80	80	80	80	80

※専門教育科目は、必ず90単位以上履修すること。そのためには、必修および選択必修の最低単位数以外にさらに28単位以上の履修が必要である。

<注1> 心理学関連科目に記載されている科目は、一般教養科目一覧表や他学科の授業科目一覧表中で◎がついていても、一般教養科目として履修することができないため十分に注意すること。

<注2> ◆は公認心理師受験資格必修科目である。資格取得については、諸資格の記載を参照のこと。
なお「心理実習」を履修できるのは、「心理演習」を修得済み(但し当該学期の認定留学生は除く)で、かつ「心理実習」の履修年度に公認心理師の指定科目すべてを修得見込みの者とする。

<注3> ▲は准学校心理士資格申請要件科目である。資格取得については、後述を参照のこと。

※「前期のみ」「後期のみ」にしか開設しない科目がある。
十分注意し履修計画を立てること。

科目コード	区分	科目名称	履修年 開始	開講期	単位	分類	ナンバ リング	履修可能 範囲等	備考	カリキュラムマップ				
										DP 1	DP 2	DP 3	DP 4	DP 5

○ 教育職員免許状(以下、教員免許)について(心理学科)

心理学科では、所定の単位を修得することで「公民(高等学校)」の教員免許を取得することができます。「公民(高等学校)」の教職課程を履修する学生は、歴史文化学科との「教職課程中高他教科履修制度」を利用することにより、「地理歴史(高等学校)」、「社会(中学校)」の教員免許取得のための科目を履修することができます。教職を志望する学生は、できるだけこの制度を利用してください。詳細については、「教職課程 中高他教科履修制度」のページでよく確認すること。

○ 社会調査士について(心理学科)

社会調査士は、下記の表にある科目の単位を修得し大学を卒業することによって、資格を取得できます。E科目とF科目は選択制ですのでどちらかを取得すればよいことになっています。なお、履修にあたっては、C・D科目を履修した後にE科目を履修してください。また、G科目の履修にあたっては、A・B科目を履修済みであることが望ましく、少なくとも同時に履修中であるようにしてください。F科目は履修順序に関係なく履修することができます。

	科目名	開講年次・学期	備考
A	社会科学と社会調査	2・3年 前期	社会調査の基本的事項に関する科目
B	社会調査の理論と方法	2・3年 前期	調査設計と実施方法に関する科目
C	データ解析 I	2年 前期	基本的な資料とデータの分析に関する科目
D	心理学統計法	1年 後期	社会調査に必要な統計学に関する科目
E	データ解析 II	2年 後期	量的データ解析の方法に関する科目
F	フィールドワークと質的分析	2・3年 後期	質的な分析の方法に関する科目
G	質問紙調査法実習	3年 前・後期	社会調査の実習を中心とする科目

○ 認定心理士資格取得について

認定心理士の資格認定に必要な単位は「基礎科目」と「選択科目」の2種に「その他の科目」を加えた3種類に分類されています。このうち、「基礎科目」は3領域の合計で最低 12 単位以上、「選択科目」は5領域の合計で最低 16 単位以上、および「その他の科目」の心理学関係の単位を加えた総計 36 単位以上の単位が必要と決められています。(社団法人日本心理学会 HP 参照)。資格取得に必要な科目の詳細は学科のガイダンスで説明します。

①基礎科目 下記3領域について、a、cは各4単位、b、cは合計 8 単位以上を含む基礎科目合計 12 単位以上であること

- a. 心理学概論
- b. 心理学研究法
- c. 心理学実験・実習

②選択科目 下記5領域中3領域以上で各4単位以上を含み、合計 16 単位以上であること

- d. 知覚心理学・学習心理学
- e. 生理心理学・比較心理学
- f. 教育心理学・発達心理学
- g. 臨床心理学・人格心理学
- h. 社会心理学・産業心理学

③その他の科目(卒業論文は最大4単位認定:①と②の合計単位数が 36 単位以上の場合には必ずしも必要ではない)

- i. 心理学関連科目. 卒業論文・卒業研究

④総単位 総計 36 単位以上

※ 1. 申請の際には、履修年度の各科目のシラバスの提出を求められることがあります。

※ 2. c領域の科目については、実験・実習の課題リストの提出が求められます。

※ 3. 資格申請については、日本心理学会の HP を確認の上、各自で手続きを行ってください。

○ 認定心理士(心理調査)資格取得について

認定心理士の資格認定の要件を満たす者が、「心理調査関係科目」10 単位を履修した場合、認定心理士(心理調査)の資格認定を申請することができます。資格取得に必要な科目の詳細は学科のガイダンスで説明します。

[心理調査関係科目]

- 1) 概論領域(2単位以上)
- 2) 統計領域(2単位以上)
- 3) 実践領域(6単位以上)

※ 1. 3)実践領域の科目については、各課題について目的、方法、結果、考察を含む報告書を提出する必要があります。

※ 2. 資格申請については、日本心理学会の HP を確認の上、各自で手続きを行ってください。

○ 准学校心理士資格取得について

准学校心理士資格の申請には3年次終了までに、「教育・学校心理学」「発達心理学」「障害者・障害児心理学」「福祉心理学」「心理的アセスメント」「心理学的支援法」6科目の単位の取得が必要です。

[更新履歴]

更新日	科目名等	変更内容
2024/3/1	犯罪臨床心理学	2024年度以降閉講
2024/3/1	心理学総合演習B	備考欄「2023年度開講」→「2023年度・2027年度開講」
2024/3/1	対人関係論	2024年度から前期開講